

PANEL-LCD6-06 セットアップマニュアル

第1.02版 2003年02月24日

山下システムズ株式会社

1.はじめに

PANEL-LCD6-06 は、CPUカード AS-3211/24 専用の液晶モジュール接続用アクセサリです。対応の液晶モジュールは、NEC 社製 640×480 画素、18ビットTFTカラー液晶モジュール「NL6448AC33-18A」のみです。

この PANEL-LCD6-06 セットアップ マニュアルは、AS-3211 セットアップ マニュアル、NL6448AC33-18A のデータシートがユーザの手元にあることを前提に、PANEL-LCD6-06 を使用するための最小限の説明になっています。

2.構成

PANEL-LCD6-06 は、図 1 のような構成になっています。

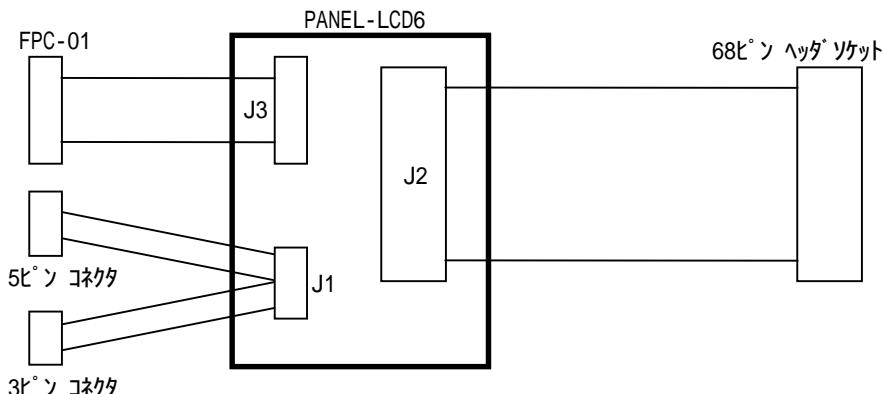


図 1 PANEL-LCD6-06 構成図

3. CPUカードの設定

LCD を接続する前に、AS-3211/24 上にある ROM BIOS を PANEL-LCD6-06 に添付されている ROM BIOS に変更する必要があります。

ロム BIOS の IC ピン U9 の IC ピンに実装されている ROM BIOS を抜き取ります。このとき、 IC ピンの下のパターン、部品を傷つけないように慎重に抜いてください。

PANEL-LCD6-06 に添付されていた ROM BIOS を U9 の IC ピンに実装します。このとき、 ROM BIOS のピン折れや、逆挿しなどしないように慎重に実装してください。

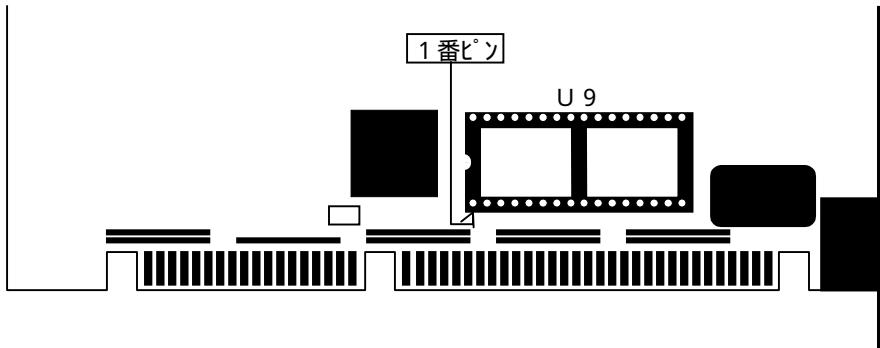


図 2 U9 のロケーションの図

4. 接続

システム電源がオシしていることを確認してください。

AS-3211/24 の J4 に 68 ヒッチ ポケットを接続します

インバータ CN1 に 5 ヒッチ ソケット、 CN3 に 3 ヒッチ ソケットを接続します。

LCD モジュール CN1 に FPC-01 を接続します。

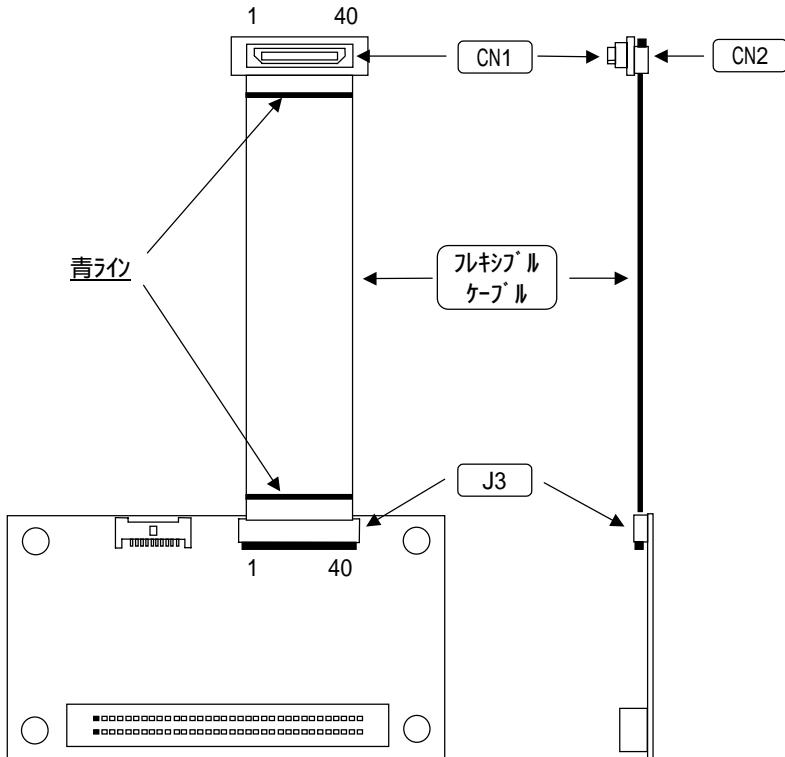
注意 1 : 絶対にシステム電源がオシしている状態で接続しないでください。

注意 2 : PANEL-LCD6-06 のジャンパ・ポスト P1 の設定は 3-10 がワイヤラッピングで接続されています。これは絶対に外さないでください。

注意 3 : PANEL-LCD6-06 に接続されているルキシブルケーブルは、構造上、機械的に弱いですから、取扱いには十分に注意してください。

注意 4 : インバータの CN2 は常時 LCD モジュールのラップ側コネクタを接続した状態で使用してください。CN2 の端子には、高電圧が印加されていますので開放状態で使用すると、感電の恐れがあります。

注意 5：フレキシブルケーブルの接続は、下図を参照して行ってください。接続を間違えますと、ケーブルが燃えたり、液晶モジュールを壊してしまう恐れがありますので、十分注意してください。



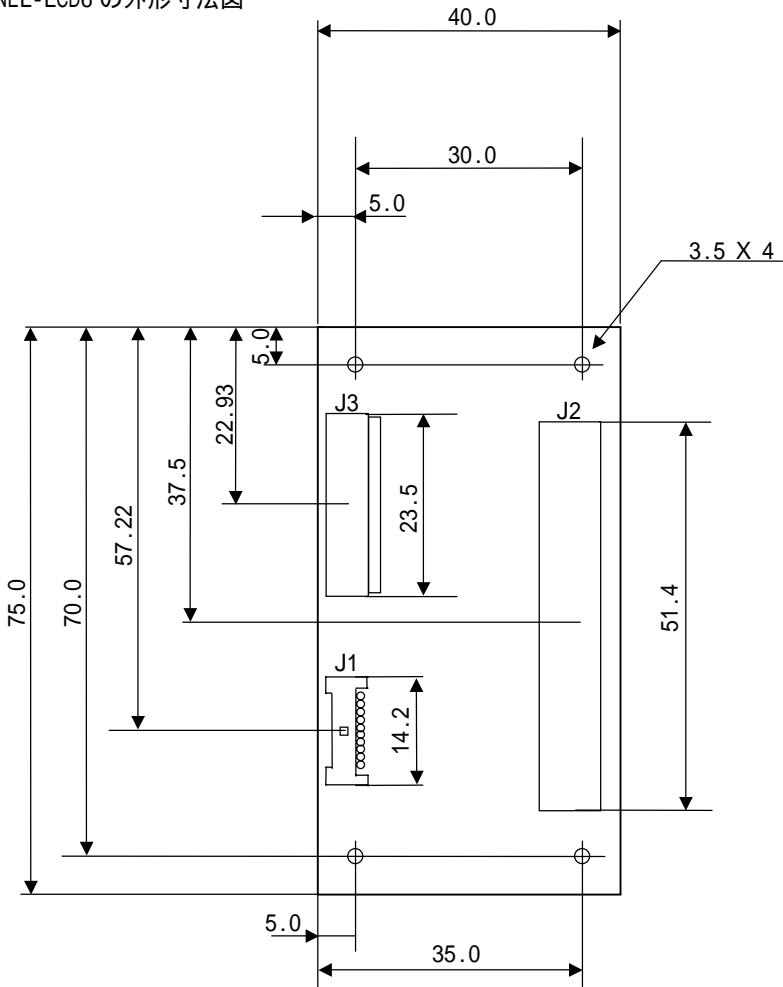
5. 調光

PANEL-LCD6-06 には、調光ボリュームが付いています。

調光ボリュームを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなります。

注 . ジャンパ・ポートP1 の 6-7 番は必ずオフにしておきます。

6 . PANEL-LCD6 の外形寸法図



7 . PANEL-LCD6 の仕様

PANEL-LCD6 の詳細な仕様が必要であれば、「PANEL-LCD6 製品仕様書」が準備されています。この仕様書は弊社ホームページからダウンロードできます。

<http://www.misnet.co.jp>

以上。